

# 失敗から学ぶ大切さ

林材業の現場作業は勿論、日常生活でも、失敗は人間の活動について回ると言ってもよいでしょう。

「同じ失敗をしない」ためには、失敗に学ぶしかないのです。

成功に目を向けるのもいいですが、その成功が生み出されるまでの多くの失敗にも、目を向けることが大事です。他人の失敗は、自分のためになるから大事にしろとも言われます。

自分のことだと思えば有益な情報を得ることに活用するなど、失敗から得られる学びは、成功以上に大きいものなのです。つまり、失敗が一番大事な結果であり、経験なのです。

「人間の脳は失敗からしか学べない」 失敗には、“よい失敗” “悪い失敗” があり、“よい失敗” とは、個人の成長する過程で、必ず通らなければいけないもので、体験しておいた方が後々のためになる失敗です。

“悪い失敗” とは、不注意や誤判断など単純ミスが原因で繰り返される失敗であり、それは、何も学ぶことが出来ない失敗としています。

大切なのは、各自がどこにどのように危険があり、どのように対応すればよいか、失敗から成功へと繋げる努力をしているかどうか。だと、考えられています。

## 「交通事故死ゼロを目指す日」について…

はじめに、皆さんは交通事故に関して正しい知識を身に付けているか、クイズです！

問 1、年間、交通事故死者はどれくらいの割合で発生しているのでしょうか。

- ① 30 分に一人 ② 90 分に一人 ③ 240 分に一人

問 2、運転開始後、交通事故発生までの所要時間で最も多いのは、何分以内でしょうか。

- ① 30 分以内 ② 30～60 分以内 ③ 60～180 分以内

問 3、交通事故発生直後の速度で最も多いのは、時速何キロでしょう。

- ① 40 km 以下 ② 40～80 km 以下 ③ 80～100 km 以下

※正解は文末にあります。

交通事故を未然に防止するためには、交通ルールを守り、交通マナーを実施することが不可欠です。人は一生のうち、二人に一人が交通事故に遭うと言われています。決して他人事ではありません。シートベルト、スピード、標識、マナーを、もう一度見直してみましょう！

答 1 ② 答 2 ① 答 3 ① 正しい知識を持ち、事故の無い社会を築いていきましょう！

# 依田林業新聞

発行所

(有) 依田林業  
塩山事務所  
総務部

## 今月の一言

言葉で賢くなるのではなく、  
行動で賢くなれ。

### 朝食の効果

脳のエネルギー源はブドウ糖です。ブドウ糖は体内に大量に蓄えておくことができず、すぐに不足してしまいます。また、寝ている間もエネルギーを使っているため、朝にはエネルギーや必要な栄養素が少なくなっています。そのため、朝食でブドウ糖をはじめとする様々な栄養素を補給し、午前中からしっかり活動できる状態を作ることが大切です。

### 朝の光の効果

朝の光を浴びると、脳の覚醒を促す脳内ホルモンであるセロトニンが活発に分泌されます。その結果、頭がスッキリと目覚め、集中力があがります。

### 睡眠の効果

従来から「寝る子は育つ」と言われていますが、睡眠には心身の疲労を回復させる働きのほかに、脳や体を成長させる働きがあります。

早寝  
早起  
朝